

自然-人間システムの現象論と 管理・予測



キーワード 人間と野生生物の軋轢、温室効果ガスモニタリング、生態系モデリング、森林モニタリング、自然災害

町村 尚 MACHIMURA Takashi

環境エネルギー工学専攻 准教授

共生エネルギーシステム学講座 地球循環共生工学領域



ここがポイント！【研究内容】

- 国内外において、気候変動、自然共生、自然災害に関わる現象の分析と、シナリオアプローチによる将来予測をおこなっています。
- 多面的な現象分析と自然管理の影響予測のため、現地における調査・観測、人工衛星や地理情報の分析、生態系モデリングを活用しています。
- 最近の研究テーマには、UAV を用いた森林モニタリング、ツキノワグマによる人身事故リスク評価と要因分析、土地利用変化による生物多様性と生態系サービスへの影響予測などがあります。

応用分野

気候変動影響予測、自然管理

論文・解説等

- [1] 町村編, 工学生のための基礎生態学, 理工図書, 2017.
- [2] Machimura et al., *Forests*, <https://doi.org/10.3390/f12020258>, 2021.
- [3] Nyairo and Machimura, *Climate*, <https://doi.org/10.3390/cli8100109>, 2020.

連絡先 URL

<http://www.see.eng.osaka-u.ac.jp/seege/seege/>

